

環境コミュニケーション／ディスクロージャー

持続可能な社会を目指して、
カシオはステークホルダーとのコミュニケーションを積極的に進めています。

環境コミュニケーション・ディスクロージャーの考え方・方針

カシオはさまざまなステークホルダーとの対話を通して、持続可能な社会を築くべく努力をしていきます。さらに、われわれ人類を含む生物多様性の保護に向けての環境保全活動、資源、大気など地球を取り巻く環境の保全を積極的に進めていきます。

展示会への参加 (エコプロダクツ2005)

カシオはさまざまな立場の人々が環境問題について考え、それぞれのスタイルでエコライフを実現するための学習ができる国内最大の環境総合展示会エコプロダクツ展に初年度(1999年)より毎年出展しています。カシオブースでは環境に配慮し、ブース自体もエコ素材(エコパレットハルカラー・モイス)にこだわり、コア・コンピタンスである「小型・軽量・薄型・省電力」技術を生かした環境に配慮した製品「カシオグリーン商品」の展示を中心に、カシオグループ全体の環境に対する取り組みを紹介しました。今回は子供たちに電卓の組立実習を通じてモノづくりを体験する企画を設けました。また、メインステージでは、カシオグループの環境に対する取り組みを分かりやすいビデオで紹介しました。

2006年度のエコプロダクツ展にも参加する予定です。



エコプロダクツ2005



環境配慮型製品パネル



電卓の組立実習

CSR報告書を読む会を開催

今年で2回目を迎える「教員の民間企業派遣研修」において、CSR報告書2005を読む会を2005年8月に本社で開催しました。

企業と学校という関係では、日頃お会いして話をするという機会が少ないことから、カシオの環境活動に対する理解を少しでも深めていただくために、実際に製品を手にとっていただきながら、カシオグリーン商品が作られていくモノづくりの過程を説明しました。先生方の感想としては、Kids ISO14000プログラムの活動や環境教育への関心、教員としての社会的責任が今日問われているなどの感想をいただきました。

今後もこのような研修を積極的に受け入れていく予定です。



CSR報告書を読む会

Webによる情報発信

国内サイトを2006年3月に、海外サイトを2006年6月にリニューアルしました。特に、国内サイトは日経パソコン主催「ユーザビリティランキング」で7位にランクされました。これはユーザビリティ(使いやすさ)とデザインが評価されたものです。環境ウェブも同様にリニューアルし、「地球環境とカシオ」から環境活動の最新情報をお知らせしています。



Webサイト

「地球環境とカシオ」のWebサイト
<http://www.casio.co.jp/csr/env/>

2005年度の主な受賞・表彰

年	月	事業所・拠点	受賞・表彰名	表彰の主体
2005	6	山形カシオ	環境保全推進賞山形県知事賞	山形県
	6	カシオマイクロニクス	電気安全使用合理化最優秀賞	多摩電力協会
2006	2	カシオマイクロニクス	電気使用合理化優秀賞	関東地区電気利用合理化委員会
		羽村技術センター		